

高知城歴史博物館ホームページ制作業務公募型プロポーザル
仕様書

1 業務名

高知城歴史博物館ホームページ制作業務

2 業務の目的

平成29年3月に開館する高知県立高知城歴史博物館（以下、博物館という。）について、ホームページを活用した情報発信により、多くの人に博物館の情報を周知し利用を促進するとともに、博物館の理念や使命および各種事業に関する情報を発信し、博物館に対する理解の向上を図る。

機能についてはコンテンツ・マネジメント・システム(以下、CMS という。)を採用し、公益財団法人土佐山内記念財団（以下「当財団」という。）の職員によるコンテンツの作成・更新の容易性を高め、正確さと利便性を図るものとする。

3 業務について

(1) 業務の概要

本業務は、ホームページを開設するにあたってのシステム構築、CMS の構築、デザインの作成、ページ構成、運用マニュアルの作成、当該システムの操作教育、保守・管理・運用までを含めた、ホームページの新規開設に伴う業務全般とする。

(2) 委託期間

契約締結日（平成28年8月下旬を予定）から平成29年3月31日まで

(3) 委託料（見積もり限度額）

3,500千円（消費税額及び地方消費税額を含む。）

(4) 業務範囲

①システム構築

ホームページ機能を運営するウェブシステムの構築

②デザイン

コンセプトに沿った統一的なデザインで操作に一貫性を持たせ、ユーザビリティ、アクセシビリティに配慮し、年齢層などに関わらず、誰もが見やすく、使いやすいホームページとすること。

③ページ構成

下記のコンテンツ構成案および、別紙「高知城歴史博物館ホームページ ページ一覧(案)」をもとに、ユーザビリティ、アクセシビリティに配慮したページ導線を検討し、使いやすいページ構成とすること。

④コンテンツ制作

コンセプトやデザインなどに配慮し、ホームページを構成する各コンテンツを制作する。

掲載するテキストについては、概ね当財団が作成したものを使用するが、協議の上、一部は委託業務に含む場合がある。

- (ア) トップページコーディング
- (イ) 下位ページコーディング
- (ウ) コンテンツに必要な素材の加工

⑤CMS の導入

- (ア) CMS 機能を利用して掲載する情報については、当財団職員で入力、更新、削除が可能な仕組みとする。
- (イ) ワープロを扱う感覚で入力できるような操作性を考慮する。
- (ウ) トップページを可能な範囲で更新可能な仕組みを作る。

⑥スマートフォンおよびタブレット端末対応

スマートフォン・タブレット端末による閲覧にも最適化したホームページを制作すること。

⑦ セキュリティ対策

- (ア) 外部からの不正アクセスやデータ改ざん等の悪意ある攻撃を受けた際の対策を講じること。
- (イ) OS の脆弱性を解消するために、常に最新のセキュリティパッチを適用すること。
- (ウ) また、セキュリティ対策の作業手順（報告ルール等）を定め、不正アクセス等の異常が検知された場合は、速やかに当財団に報告し、対策を講じること。

⑧ホームページの運営管理方法

指定のページについては CMS で入力できる環境とする。その際に当財団職員が容易に更新できる仕様とすること。

⑨SEO への配慮

一般的なディスクリプションとキーワードの設定を施し、検索した際に博物館のホームページに容易にたどりつけること。

⑩ホームページ運用マニュアルの作成及び職員研修

- (ア) 運用方式・体制等の提案・アドバイス
- (イ) CMS 操作マニュアルの作成・操作説明

⑪アクセス解析機能

ホームページのアクセス状況を確認することができる機能（Google アナリティクス等）を各ページに付加すること。

4 前提となるサーバおよびドメインについて

当財団が運用中のプレサイトで使用しているレンタルサーバおよびドメインを継続して使用する。（高知城歴史博物館プレサイト：<http://kochi-johaku.jp/>）

(1) レンタルサーバについて

- NTT コミュニケーションズ Biz メール&ウェブ ビジネス ライト

仕様の詳細は同社ホームページ

(<http://www.ntt.com/business/services/cloud/rental-server/biz.html>) を参照のこと。

なお、当サーバのレンタル月額費用等は当財団が負担するものとし、本業務の見積もり限度額に含まれない。

(2) ドメインについて

●kochi-johaku.jp

ドメイン更新費用等は当財団が負担するものとし、本業務の見積もり限度額に含まれない。

5 納入成果物

(1) ホームページの開設

ウェブサイト上で博物館のホームページを閲覧することができるようにする。ホームページの公開は、大きく2段階に分けて行う(下記、6-②参照のこと。)。また、公開にあたっては必要な動作検証を行うこと。

(2) 保守・管理・運用

ホームページ制作着手後から委託期間終了までの間、ホームページの保守・管理を行い、必要な対応(動作検証、不具合等の修正)を行う。また、業務履行期間内に軽微な修正・追加を当財団が要望する場合、速やかに内容を協議のうえ、対応すること。

(3) 納入方法

当財団指定サーバ(上記4-(1)参照のこと。)へのアップロードとし、受託者にて責任を持って行うこと。

6 実施スケジュール

詳細なスケジュールについては、当財団と受託者との間で協議のうえ決定することとするが、概ね、以下の日程を想定すること。

①委託期間

契約締結日から平成29年3月31日

②運用開始

平成28年11月下旬を目安として、開設日を業務スケジュールにて提出してください。なお、仕様書内「コンテンツ要件」で平成29年1月上旬、と記載の項目に関しては別途開設日までに運用を開始すること。

●暫定開設 平成28年11月下旬

●全開設 平成29年 1月上旬

※下記、「コンテンツ構成案」内の「収蔵資料検索」ページについては、平成29年3月に公開。(予定)

③保守・管理・運用期間

運用開始日から平成29年3月31日

7 ホームページ制作及び管理に係る要件

(1) システム要件

博物館のホームページの作成、運用、管理を一元的に行うシステムの構築及びCMSの構築など必要な設定を行い、利用可能な状態にすること。

(2) 対応ブラウザ

Internet Explorer 8以上、Google Chrome 最新版、Firefox 最新版、Safari 最新版で閲覧した場合、レイアウトやデザインの崩れがないこと。また、Internet Explorer 6及び7で閲覧した場合でも情報の欠落がないこと。

(3) パッケージシステムの活用

- ①極力専門的な知識・技術がなくても運用が可能であること。
- ②当財団指定のサーバで動作することを前提とすること。

(4) アクセス解析機能

解析については、訪問数を調べるページビュー機能、アクセス経路を解析する機能、パソコンからのアクセスかスマートフォンやタブレット端末からのアクセスなのかを分析するサイト分析機能を持ち、常時、解析状況を確認できる仕様とすること。

8 コンテンツ要件

具体的なページ内容については下記コンテンツ構成案および、別紙「高知城歴史博物館ホームページ ページ一覧（案）」を参照すること。

(1) コンテンツ構成案

コンテンツの構成および内容については、業務開始後、協議により必要に応じて調整を行うこととする。

No	名称	説明	CMS機能	開設時期
1	トップページ	博物館をより魅力的に訴求できるようなデザインであり、利用者が閲覧したい各ページへの導線が明確である。かつ必要な情報を閲覧しやすいページとして展開。 特に、博物館を利用するにあたって優先度の高い情報(展示、講座、催し物等の開催情報、お知らせ、利用案内、カレンダーなど)が主要要素として掲載されている。 なお、CMS機能を利用した情報更新が可能な仕様である。	あり	平成 28 年 11 月
2	展示	常設展、企画展、展示関連行事の開催情報を掲載。開催中の企画展、次回の企画展、年間展示スケジュールに加え、終了した展示情報も閲覧できる。CMS機能により随時情報を更新可能とすること。掲載内容については画像とテキストで紹介する。	あり	年間展示スケジュール以外は平成 28 年 11 月

3	講座・催し物	各種の講座および催し物の開催情報を掲載する。CMS 機能により随時情報を更新可能。なお、展示同様に終了した講座、催し物も閲覧できる。	あり	平成 28 年 11 月
4	利用案内	開館時間、休館日、観覧料・年間観覧券、アクセス・駐車場、館内ガイド(施設案内)、バリアフリー情報等を分かりやすく掲載する。	なし	平成 28 年 11 月
5	博物館について	博物館の基本紹介や使命、沿革のほか、各種事業について分かりやすく紹介。また、当財団の情報公開等に関する内容も含む。	なし	平成 28 年 11 月
6	土佐、高知の歴史	土佐および高知県全体の歴史、山内家の歴史、土佐史の人々等を概略的に紹介する。 ※専門的な解説文は当財団が作成する。	なし	平成 29 年 1 月
7	収蔵資料	「古文書」「美術工芸品」「和書漢籍」「古写真」等の分類毎に、主な収蔵資料数点について画像とテキストで紹介する。なお、外部サイト「文化遺産オンライン」へのリンクを設置する。 ※専門的な解説文は当財団が作成する。	なし	平成 29 年 1 月
8	学校関係者の方へ	学校利用案内、講座・体験プログラム、教材貸出、よくある質問について画像とテキストで案内する。 また、学校団体利用の申込書等(PDF・WORD)がダウンロードできる。 ※来館申込みフォームへのリンクも設置。	なし	平成 28 年 11 月
9	団体利用について	団体利用案内、申込み方法、観光券の取り扱い等について画像とテキストで案内する。 ※来館申込みフォームへのリンクも設置。	なし	平成 28 年 11 月
10	地域のみなさまへ	地域資料調査、地域活動協力、地域文化紹介、文化施設連携について掲載。 また、関連冊子(PDF)がダウンロードできる。	なし	平成 28 年 11 月
11	資料保存相談窓口	対応の案内について掲載。 ※問い合わせフォームへのリンクも設置。	なし	平成 28 年 11 月
12	閲覧室	閲覧室の利用案内、よくある質問等について画像とテキストで掲載。※外部サイト「クラウド型収蔵資料データベース」(IB Museum SaaS)へのリンクあり。	なし	平成 29 年 1 月
13	ショップ・喫茶室	ミュージアムショップおよび販売商品の概要紹介、喫茶室およびメニューの紹介を掲載する。 CMSにより、喫茶室、ミュージアムショップそれぞれのお知らせおよびメニューや商品情報は随時更新できる。	一部あり	平成 29 年 1 月
14	資料の画像利用について	利用申請方法の案内を掲載するとともに、申請書等(PDF・WORD)をダウンロードできる。	なし	平成 29 年 1 月
15	貸施設の利用案内	貸施設(ホール、実習室、和室、特別展示室)の概要等の紹介とともに、申請方法の案内を掲載する。申請書等(PDF・WORD)もダウンロードできる。 また、施設の空き状況をCMSにより随時更新でき、ホームページの閲覧者が確認できる。	あり (施設空き状況)	平成 28 年 11 月
16	友の会・情報会員	会員制度の概要、特典、申し込み方法等について画像とテキストで案内する。申込書のDLあり。 ※申込フォームへのリンクも設置。	なし	平成 28 年 11 月
17	ボランティア	ボランティア制度、募集案内、申し込み方法等につい	なし	平成 28 年 11 月

	ア	て画像とテキストで案内する。		月
18	出版・刊行物	出版・刊行物(図録、研究紀要、広報誌等)を分類毎に画像とテキストで掲載。 CMSにより、出版・刊行の度に追加掲載できる。	あり	平成 29 年 1 月
19	こどもページ	子ども向けに博物館の紹介、土佐・高知県・山内家の歴史を掲載。また、子ども対象行事の開催情報も掲載。 ※行事開催情報は CMS 機能により、No3の更新情報から対象のものを任意で抽出、表示できる。	一部あり	平成 29 年 1 月
20	観光案内	周辺(城下町)および県内の代表的な歴史・観光スポット等を紹介。	なし	平成 29 年 1 月
21	マスコットキャラクター	マスコットキャラクターの紹介。	なし	平成 29 年 1 月
22	山内基金	山内基金による助成事業等について掲載。	なし	平成 29 年 1 月
23	山内家墓所	山内家墓所について紹介。	なし	平成 29 年 1 月
24	問い合わせフォーム	「資料保存相談窓口」およびその他全般の「問い合わせ」の問い合わせフォーム。問い合わせ項目は選択可能。	なし	平成 29 年 1 月
25	申し込みフォーム	「団体来館申し込み」(一般か学校を選択可能)、「講座・催し物申し込み」(受付中のものを選択可能)、「会員入会申込」の各種フォーム。項目は選択可能。	なし	平成 28 年 11 月
26	外国語ページ	英語、簡体語、繁体語、韓国語、タイ語の5ヶ国語、各言語別のページ。 内容は、博物館の基本紹介(概要、施設案内、利用案内、主な収蔵資料等)に加えて、外国人向け文化講座の情報を掲載。	なし	平成 29 年 1 月
27	収蔵資料検索	ジャンルやテーマごとに収蔵資料を検索できる。検索システムは別途、当財団が運用する外部システム(収蔵品管理システム I.B.MUSEUM SaaS)を使用する。	なし	平成 29 年 3 月
28	リンク集	関係団体、施設等へのリンクを掲載。	なし	平成 29 年 1 月

※掲載するテキストについては、概ね当財団が作成したものを使用するが、協議の上、一部は委託業務に含む場合がある。

※収蔵資料検索ページの外部システムについての詳細は下記を参照のこと。

●収蔵品管理システム I.B.MUSEUM SaaS (<http://welcome.mapps.ne.jp/>)

(2) ユーザビリティ、アクセシビリティへの配慮

各コンテンツの文字情報、画像等に関しては、利用者にとって見やすく使いやすいものとなるよう、工夫すること。

(3) 完全性

データ及びシステムの復旧を可能とするためのバックアップを常時行い、万が一、データが消失した場合でも、速やかな復旧が可能な体制を提供すること。

(4) 機能の拡張性

機能の追加や変更が容易に行えるシステムであること。

(5) 追加提案

コンテンツ構成案および、別紙「高知城歴史博物館ホームページ ページ一覧(案)」を把握した上で、追加提案を行うこと。

<例>障がい者や高齢者等がより利用しやすいようなアクセシビリティ強化を目的とした音声読み上げ機能の付加、文字拡大・縮小機能、またはより情報発信力を高めるための機能の追加、博物館や高知の歴史文化がより魅力的に伝わる、あるいは理解度がさらに向上するような施策やオリジナルコンテンツの提案など。

9 実施体制等の要件

(1) 実施体制

- ①本業務を確実に履行できる体制を設けること。
- ②本業務の実施に当たっては、受託事業者側で主任担当者を設置して、進行管理を行うこと。当財団との窓口は主任担当者が行うこと。

10 著作権の譲渡等

- (1) 本業務を遂行するに当たって、新たに発生した設計書類等及び開発部分（オープンソースの利用や市販の汎用アプリケーション等パッケージソフトに帰属する部分、受託者が独自開発した汎用性の高い及びパッケージ化されたシステムを除く。）の著作権その他権利については、当財団に帰属するものとし、受託者は成果物に関する著作権者人格権を行使しない。
- (2) 業務の範囲内で、第三者が権利を有する著作物又は知的所有権等を利用する場合は、受託者の責任において、その権利の使用に必要な費用を負担し、使用許諾契約に係わる一切の手続を行う。
- (3) 制作物が著作物に該当する場合において、当財団が当該著作物を利用目的の実現のためにその内容を改変することができるものとし、その詳細については受託者と当財団の間で協議する。

11 特記事項

- (1) 受託者は本業務を実施するにあたり、当財団と十分な調整を行うものとする。
- (2) この仕様書に定めのない事項について、必要のある場合は両者協議して定めるものとする。